

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

熊本地域の地下水に関わるステークホルダーと連携して地下水保全活動を推進することで、持続可能な地下水利用に貢献できる組織を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	水田湛水事業の継続実施による地下水かん養の推進	推定かん養量 2023年 400万㎡ 2026年 維持
☑ 環境 ☑ 社会 ☐ 経済	企業等と連携した水田オーナー制度により農地保全による地下水保全を推進	水田オーナー参加企業 2023年 16企業、個人 2026年 18企業、個人
☑ 環境 ☑ 社会 ☐ 経済	次世代の地下水保全活動を担う小中高生を育成するための広報啓発の展開	広報回数 2023年 6回 2026年 9回

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

熊本地域地下水総合保全管理計画に基づく行動計画の目標達成のため、熊本県及び熊本地域11市町村、住民、事業者等と連携した一体的な地下水保全活動に取り組んでいる。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	地下水を育む水田からとれる米などを消費、購入することにより、使用した地下水を賄う取り組みである「ウォーターオフセット」の推進	推定かん養量 2020年 6万㎡ ⇒2023年 6.6万㎡
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	ウォーターオフセット啓発活動推進により企業等の参画が拡大し、目標を達成	推定かん養量 2023年 12万㎡
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	水田湛水事業の継続実施による地下水かん養の推進	推定かん養量 2020年 約216万㎡ ⇒2023年 維持
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	湛水面積拡大により目標を達成	推定かん養量 2023年 400万㎡
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 ☑ 社会 ☐ 経済	熊本地域の地下水保全についてWEB上で学べる環境(オンデマンド配信等)を構築	2020年 未実施 2023年 実施
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	オリジナルキャラクターが熊本地域の地下水保全について解説する動画を作成し、YouTubeで配信	2023年 実施 オリジナルキャラクターを用いた動画を配信

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。